

# 1. 「明日香学」とは？

郷土学習『明日香学』は、明日香に生まれ育った人間として、明日香の「自然」・「歴史」・「文化」・「社会」について、自分との関わりにおいて探究することにより、郷土明日香の現状を見つめ、これからの自分の生き方を探す学習です。

明日香村は、6世紀末からおおよそ百年の間都が置かれ、律令国家体制が形成された時代の政治の中心であったことから「日本の国の始まりの地」といわれています。そのため、明日香村には宮跡や古墳などの歴史的文化遺産が数多く存在し、万葉集に詠われた自然・景観や伝承文化が村人の手によって守り伝えられています。

また、「明日香法」が昭和55年に制定されたことにより、単独市町村の行政区画全域を対象とした法律を有している我が国で唯一の自治体となりました。この法律により、国として守ろうとしている明日香村に私たちは住んでいます。

だから、明日香村に住む私たちは、明日香を知り、明日香を愛し、明日香で生きること誇りを持つ学習を進めることが大切なのです。

この郷土明日香の学習は4つのステージに分けて進めていきます。

プレ期（幼稚園3歳児～5歳児）



前期（小学校1年～4年）



中期（小学校5年～中学校1年）



後期（中学校2・3年）

それぞれのステージでは、次の力をつけます。

プレ期（幼稚園3歳児～5歳児）

郷土明日香に触れる力・感じる力

前期（小学校1年～4年）

郷土明日香の特色に気づく力・表現する力

中期（小学校5年～中学校1年）

郷土明日香の魅力をとらえる力・伝える力

後期（中学校2・3年）

郷土明日香を探究する力・相手に応じて発信する力

中期のまとめになる中学校1年生では、小学校での学びをまとめながら、後期の探究活動につながる力をつけていきます。

## 2. 郷土学習 「明日香学」の目標

### 中期の目標

明日香村の豊かな歴史や文化、自然等を活用した様々な体験を通し、またこれまでの学習を振り返ることにより、郷土明日香の魅力を捉え、まとめ、時には英語を活用しながら意欲的に表現することができる。

1年生では

◇自ら探究するための基礎的な方法を身につけよう。

◇身近な生活を通して具体的に調べ、問題点を明らかにしよう。

### 後期の目標

2年・3年では、より深い探究を進めます。自ら明日香村の豊かな歴史や文化、自然等について主体的に探究学習（研究テーマの設定、課題把握、実地調査、まとめ、発信）を行い、郷土明日香の魅力分析を基に「これからの明日香について」提言するなど、自らの考えを積極的に表現することができる。

2年生では

◇探究の目標と方法をはっきりさせ、データを整理し特徴を明らかにしよう。

◇歴史や文化に隠された人々の努力や願いにも目を向け、歴史や文化から学ぶものを見つけよう。

3年生では

◇国内的、国際的に生きる明日香の姿と自分をみつけよう。

◇3年間培ってきた「学び方」を生かして、自分の進路を見つめよう。